

「霞ヶ浦の恵みを楽しもう！～魚を触って調べて食べてみよう～」
を開催しました！

令和元年12月14日（土曜日）に、さかなとのふれあいを通じて自然の大切さを体感し、霞ヶ浦浄化意識の向上を図るため、霞ヶ浦環境科学センターにおいて霞ヶ浦の漁で獲れた魚の観察と天ぷらの試食を行いました。[さかなとのふれあい事業]

魚の観察では、霞ヶ浦の漁師さんが捕まえた魚を実際に触ったり持ってみたりしました。



魚の大きさを測ったり、特徴を調べたりしました。



ワカサギ、シラウオ、コイ、ニゴイ、ヘラブナ、ギンブナ、オオキンブナ、ボラ、ハス、

ウグイ、モツゴ、ハゼ、ダントウボウ、ペヘレイ、ハクレンなどたくさんの種類の魚が観察できました。

また、テナガエビやフナの泳ぐ様子も観察しました。



魚の先生からは、代表的な魚の特徴を教えてもらいました。



参加者の皆さんからは「普段あまり見ることの無い魚をさわったりできてよかったです。」「初めて大きな魚に触れてとても勉強になりました。」「魚の解説がとてもおもしろかったです。」などの感想をいただきました。

最後は、ワカサギ、シラウオ、川エビの天ぷらの試食をしました。

霞ヶ浦漁業協同組合のみなさんに揚げたての天ぷらをたくさん用意していただきました。





参加者の皆さんからは「とてもおいしかったです。」と感想をいただきました。
また、霞ヶ浦の魚やエビを初めて食べたという方も多くいらっしゃいました！

今後のイベント等の開催に当たっては、皆さんからの声を参考にさせていただきます。
ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！